



ドイツ子会社2社の事業再生手続き申請のお知らせ（ステークホルダーの皆さまへ）

本日、当社グループ欧州事業の中核を担うドイツ子会社Tadano Demag GmbH（以下TDG）とTadano Faun GmbH（以下TFG）が、現地法に基づく事業再生手続きを進めることを決定し、現地裁判所に手続きを申請しました。詳細については本日発表の東証開示資料をご覧ください。

当社は2019年7月31日、ドイツ・Demagブランドのクレーン事業を買収し、オールテレーンクレーンの更なる拡充とクローラクレーンという新たな製品ラインナップを加え、お客様の幅広いニーズにお応えできるようになりました。買収以来、TDGと既存のTFGは統合活動を進め、グループとしてのシナジー効果発揮と早期の黒字化を目指し努力してまいりましたが、本年発生した新型コロナウイルス感染症の影響によって、世界のクレーン需要は停滞し、欧州事業の黒字化に向けた計画にも大きな遅れが生じる見通しが判明しました。

当社はこの手続きによって欧州事業の再建がよりスピーディに進み、グループ全体の長期成長につながるものと判断し、TDG・TFGの再建計画を全面的に支援してまいります。

両社が生み出す画期的な製品・サービスは当社グループの重要な柱であり、再建後はオールテレーンクレーン・クローラクレーンの設計・購買・生産・販売・サービスのバリューチェーン全体における大きなシナジー効果や生産の最適化によって、より良い製品・サービスをお客様に提供できるものと確信しております。

手続き中もTDG・TFGでは設計・購買・生産・販売・サービスの活動を継続しますので、日本も含めた世界中のお客様への販売やサービス対応に影響は及びません。なお、今回適用される同国の制度は、申請会社が債務超過に陥っていないこと、また将来の事業再建の見通しが明るいことなどが適用条件となります。さらに各社の経営陣はそのまま再建計画に携わることができる制度となっているため、よりスピーディかつ効率的に再建を進められると考えております。

現在は事業再生手続きの申請が完了した段階であり、これから具体的な再建計画の策定とともに、グループを挙げて欧州事業再建に注力してまいります。今後も当社へのご支援・ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

◆タダノグループについて

株式会社タダノは、1955年に日本初の油圧式トラッククレーン0C-2を開発して以来「創造・奉仕・協力」の経営理念のもと、安全で品質の高い製品を提供し、グローバルに成長してきました。現在、国内外にグループ会社42社、生産拠点11か所を展開し、「世界に、そして未来に誇れる企業」を目指して、全てのステークホルダーの期待に応え、企業価値を最大化する取り組みを進めています。

◆Tadano Demag GmbH について

同社はドイツ・ラインラント=プファルツ州・ツヴァイブリュッケン市に位置し、2019年にタダノが買収したDemagクレーン事業の中核をなす企業です。Demagもタダノと同様にLE (=Lifting Equipment) 分野における製品開発・製造の長い歴史を有しています。現在はラチスブーム式クローラクレーン、オールテレーンクレーンなどを製造しており、高い技術力や製造面でのノウハウでお客様から高い支持をいただいております。

◆Tadano Faun GmbH について

同社はドイツ・バイエルン州・ラウフ市に位置し、1990年にタダノが買収しました。前身であるFAUN社もLE分野における製品開発・製造の長い歴史を有しており、現在はタダノグループにおけるオールテレーンクレーンの開発・製造の中核を担っており、ATFシリーズをはじめとする各製品は長らくお客様のご愛顧をいただいております。

以上

本件に関するお問い合わせ先は

株式会社 タダノ

総務部 総務グループ

TEL 087-839-5601